

修理報告書

松阪市 松浦武四郎記念館 所蔵
重要文化財 松浦武四郎関係資料のうち

伊勢万歳図	(書画・器物類 38)	1 幅
愛蓮之説	(書画・器物類 120)	1 幅

令和 5 年度 (2023 年度)

株式会社 坂田墨珠堂

I. 修理の概要

重要文化財 松浦武四郎関係資料のうち、伊勢万歳図（書画・器物類 38）1 幅、愛蓮之説（書画・器物類 120）1 幅の保存修理を施工した。

なお、本修理事業は文化庁文化財第一課（歴史資料部門）指導のもと、作品の形態や状況を考慮して過剰な処置を行わずオリジナルの保存に努めた修理を行った。また、使用する諸材料については、素性が明らか且つ可逆性に留意したものをを用いた。

1. 工期

令和 5 年 4 月 14 日（着工）

令和 6 年 3 月 22 日（竣工）

2. 施工者

株式会社 坂田墨珠堂

代表取締役 坂田さとこ

修理担当 佐味義之、嘉門一彦

3. 施工場所

株式会社 坂田墨珠堂 第 2 修理工房

滋賀県大津市小野 1144 番地の 1

II. 現状の報告

1. 名称・品質形状

重要文化財 松浦武四郎関係資料 のうち

品質	資料名	形状	員数	指定番号
絹本著色	伊勢万歳図	掛幅装	1 幅	書画・器物類 38
紙本墨書	愛蓮之説	掛幅装	1 幅	書画・器物類 120

2. 指定年月日

平成 20 年 7 月 10 日

3. 所蔵

松阪市 松浦武四郎記念館

III. 資料別報告

指定番号	資料名	員数
書画・器物類 38	伊勢万歳囃	1 幅



修理前



修理後

1. 損傷状況等

- ・強い横折れが生じており、一部は亀裂への進行が懸念された。
- ・料絹の欠失は見られなかった。
- ・全体的に煤けた印象が見られた。
- ・裏打紙と料絹の間に一部浮きが生じていた。
- ・料絹がミミズ状に浮いた箇所には汚れが堆積し、黒ずんでいた。
- ・彩色絵具および墨、落款の膠着力低下が懸念された。

2. 修理仕様

- ・旧裏打紙を全て除去し、新たな補修と裏打を施す本格解体修理を行った。
- ・表装裂は損傷が著しいため全て新調し、修理後は修理前同様に三段表具に仕立てた。
- ・裏打紙および再使用に耐えない旧補修材は全て取り替えた。
- ・軸首は再使用し、座環、軸木、発装、紐は新調した。
- ・桐製の保存箱、太巻添軸および包裂を新調し、納入した。
- ・中性紙製外箱を新調し、新旧保存箱を一括収納した。

3. 工法

1. 調査

- ・写真撮影および本紙の状態調査を実施し、記録作成を行った。

2. 洗浄（乾式クリーニング）

- ・本紙に堆積した埃や虫糞などの付着物を刷毛やピンセットを用いて除去した。

3. 剥落止め

- ・彩色絵具、墨および落款の膠着力が低下していると認められる箇所について、膠水溶液（濃度 1～2%）を適宜回数塗布し剥落止めを行った。

4. 解体

- ・旧表装部材（軸木・発装・座環・紐等）を取り外し、表装を解体した。

5. 旧裏打紙の除去

- ・本紙裏面に濾過水¹⁾を用いて最小限の加湿を行い、旧肌裏紙以外の旧裏打紙を除去した。

6. 洗浄（湿式クリーニング）

- ・本紙に濾過水を噴霧し、溶け出た水溶性の汚れを下に敷いた吸水紙に吸着させて除去した。

7. 旧肌裏紙の除去

- ・湿式肌上法により旧肌裏紙を全て除去した。

8. 補修

- ・本紙料絹の欠失は見られなかった。しかし、裂との糊代部分にあたる本紙の周囲四辺へ補修絹を補った。
- ・補修絹は本紙料絹織組織に類似した絵絹に、電子線を照射して人工劣化させた補修用電子線劣化絹（以下、補修絹と表記する）を作製したものをを用いた。補修絹の劣化度は本紙料絹の状態を考慮して調整した。

9. 肌裏打ち（1層目の裏打ち）
 - ・楮紙（薄美濃紙）と小麦澱粉糊²⁾を用いて、本紙に肌裏打ちを施した。
10. 増裏打ち（2層目の裏打ち）
 - ・胡粉入り楮紙（美栖紙）と古糊³⁾を用いて、本紙に増裏打ちを施した。
11. 折伏せ
 - ・2～3 mm中に切断した楮紙の帯を折損に添わせて接着して補強した。
12. 表装裂の調整
 - ・汚れや損傷が著しいため全て新調した。
 - ・本紙と同様に裏打ちを施し、厚みを整えた。
13. 付け廻し
 - ・本紙に表装裂を接合した。
14. 中裏打ち（3層目の裏打ち）
 - ・胡粉入り楮紙（美栖紙）と古糊を用いて中裏打ちを施した。
15. 総裏打ち（4層目の裏打ち）
 - ・白土入り楮紙（宇陀紙）と古糊を用いて総裏打ちを施した後、仮張りにかけて表裏を十分に乾燥させた。
16. 仕上げ
 - ・新調した座環、軸木、発装、紐を取り付け、掛幅装に仕立てた。
 - ・軸首は汚れを拭き取り再使用した。
17. 保存処置
 - ・正絹羽二重包裂・桐製太巻添軸・桐製屋郎箱を新調した。
 - ・本修理において取り外した旧表装部材は旧箱に収め中性紙保存箱に収納した。
18. 報告書の作成
 - ・使用した材料・処置内容等を記載した修理報告書を作成した。

【語句説明】

- 1) 濾過水 : 粒状活性炭及びポリプロピレン材フィルター（1 μ 径）にて濾過した水
- 2) 小麦澱粉糊 : 小麦を原料とする澱粉糊（新糊/生麩糊とも言う）
- 3) 古糊 : 小麦澱粉糊を冷暗所にて約 10 年貯蔵した糊。接着力が弱く、柔軟な表装仕立てに不可欠な糊

4.使用材料の詳細

用途	名称（素材）	産地・製作等	加工
補修絹	修復用電子線劣化絹	京都府： 廣信織物有限公司	電子線照射： 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 高崎量子応用研究所
肌裏紙	楮紙 (薄美濃紙)	岐阜県：鈴木竹久	染色：矢車 媒染：木灰
増裏紙	胡粉入り楮紙 (美栖紙)	奈良県：上窪良二	染色：矢車 媒染：木灰
折伏せ	楮紙 (薄美濃紙)	岐阜県：鈴木竹久	—
中裏紙	胡粉入り楮紙 (美栖紙)	奈良県：上窪良二	—
総裏紙	土入り楮紙 (宇陀紙)	奈良県：福西弘行	染色：矢車 媒染：木灰
表装材料	表装裂	京都府：鳥居株式会社	染色：矢車 媒染：木灰
	上巻絹	京都府／鳥居株式会社	
鍔	銅地漆箔木瓜型	京都府：鋳屋(有)松田	—
兎装	杉白太材 銀杏型	京都府：速水商店	—
軸木	杉白太材	京都府：速水商店	—
紐	正絹啄木組紐	京都府：速水商店	—
接着（補修/ 肌裏/折伏 せ）	小麦澱粉糊	（原料購入先） 京都府：中村製糊	弊社
接着（増裏/ 中裏/総裏）	古糊	京都府：中村製糊	小麦澱粉糊を弊社にて加工
接着補助	フノリ	五島列島：九平フノリ	—
保存箱	桐製屋郎箱	京都府：黒田工房	—
	木口詰桐太巻添軸	京都府：黒田工房	—
	中性紙製被せ箱	株式会社 資料保存器材	
包裂	正絹包裂	京都府：速水商店	滋賀／都千本

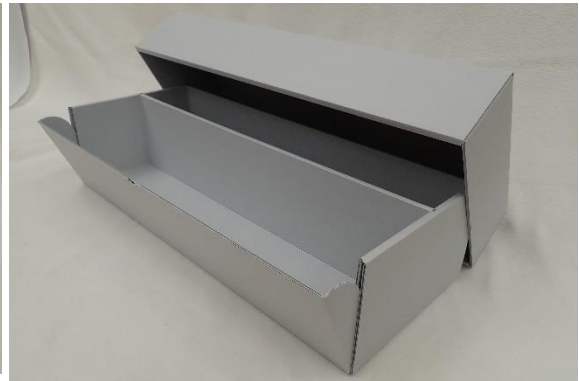
5. 特記事項

保存収納形態等

- ・正絹羽二重包裂・桐製木口詰太巻添軸・桐製屋郎箱・中性紙製外箱を新調した。
- ・本修理において取り外した旧表装部材は元箱に収めたうえ中性紙保存箱に収納した。



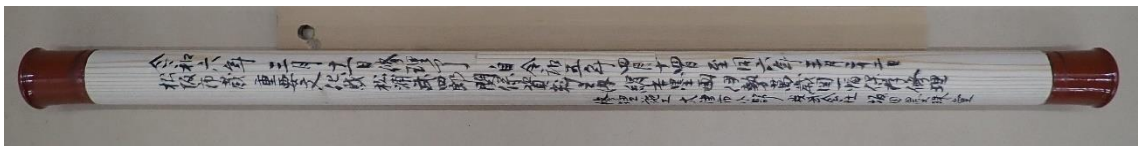
新調した桐製太巻添軸・桐製屋郎箱



中性紙製保存箱

新たな修理銘の記録

- ・新調した軸木（軸首は再使用）に修理銘を下記のとおり墨書した。



令和六年三月十一日修理了 自令和五年四月十四日 至同六年三月二十二日
松阪市蔵 重要文化財 松浦武四郎関係資料之内 絹本著色 伊勢万歳図 一幅
保存修理
施工 滋賀県大津市小野 株式会社 坂田墨珠堂

6.修理前後の記録

(全体寸法に上軸下軸は含まず)

基本情報／形態等		
品質	絹本着色	
形状	掛幅装（筋割り三段表具押し風袋）	
	修理前（縦×横）	修理後（縦×横）
全体寸法（cm）	166.2×42.9	166.2×43.9
本紙寸法（cm）	92×32.1	92×32.2
軸長（cm）	48.4	49.4
軸径（cm）	2.4（胴）2.7（撥）	2.4（胴）2.7（撥）（再使用）
一文字/風帯	白茶地菱花紋金襴	唐花唐草紋金紗（新調）
上下/中廻し	白茶地絁	白茶地絁（新調）
筋	紫地平絹	紫地平絹（新調）
軸首	朱塗：撥型	朱塗：撥型（再使用）
座・環	木瓜型	木瓜型（新調）
発装	木製 銀杏型	杉白太材 銀杏型（新調）
軸木	木製	杉白太材（新調）
啄木	組紐	正絹啄木組紐（新調）
袱紗	—	正絹羽二重包裂（新調）
保存箱	屋郎箱	桐製木口詰太巻添軸・桐製屋郎箱（新調）
料絹情報		
本紙料絹	経：31 中 80 枚 2 入	緯：31 中 135 横 2 抜

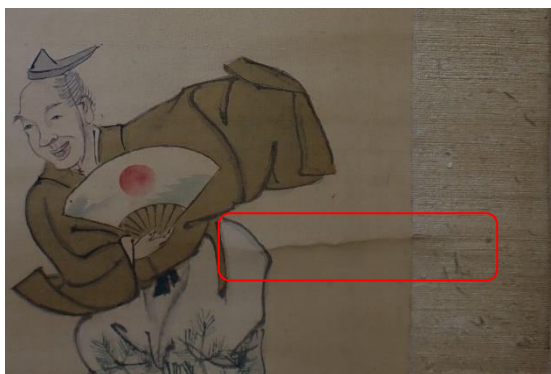
7. 修理前後写真



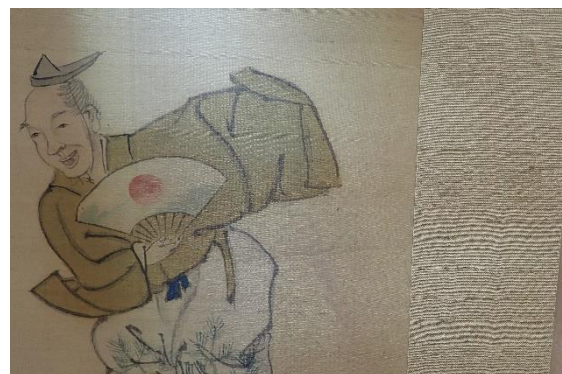
修理前 折れ（斜光）



修理後（斜光）



修理前 折山に付着した汚れ（赤線囲）



修理後



修理前 折山に付着した汚れ（赤線囲）



修理後



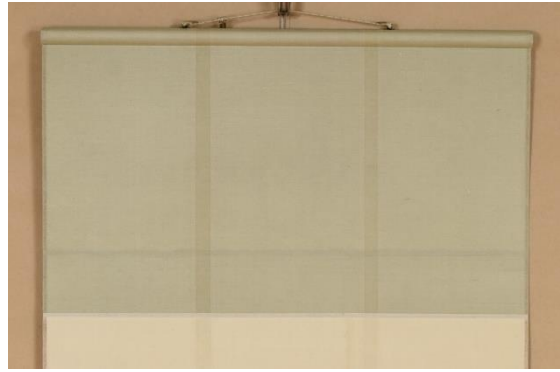
修理前 座の変形歪み



修理後 新調



修理前 上巻絹の欠失、総裏紙の毛羽立ち



修理後 新調



修理前 下軸付近の汚れ



修理後 表装新調 (軸首再使用)

8. 工程写真 (抜粋)



1 解体 軸取外し



2 乾式クリーニング



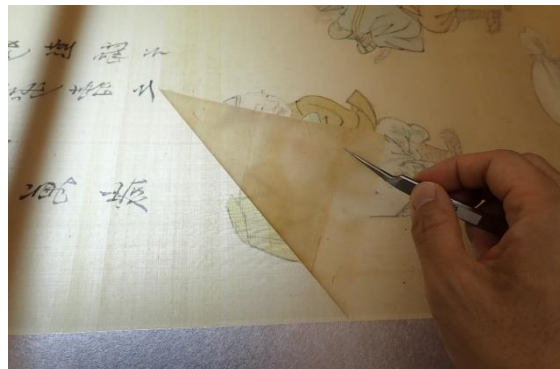
3 旧総裏紙除去



4 湿式クリーニング



5 湿式クリーニング (染み出た汚れ)



6 旧肌裏紙除去



7 肌裏打ち



8 増裏打ち



9 折れ伏せ入れ



10 折れ伏せ入れ後（裏面）



11 付け廻し



12 中裏打ち

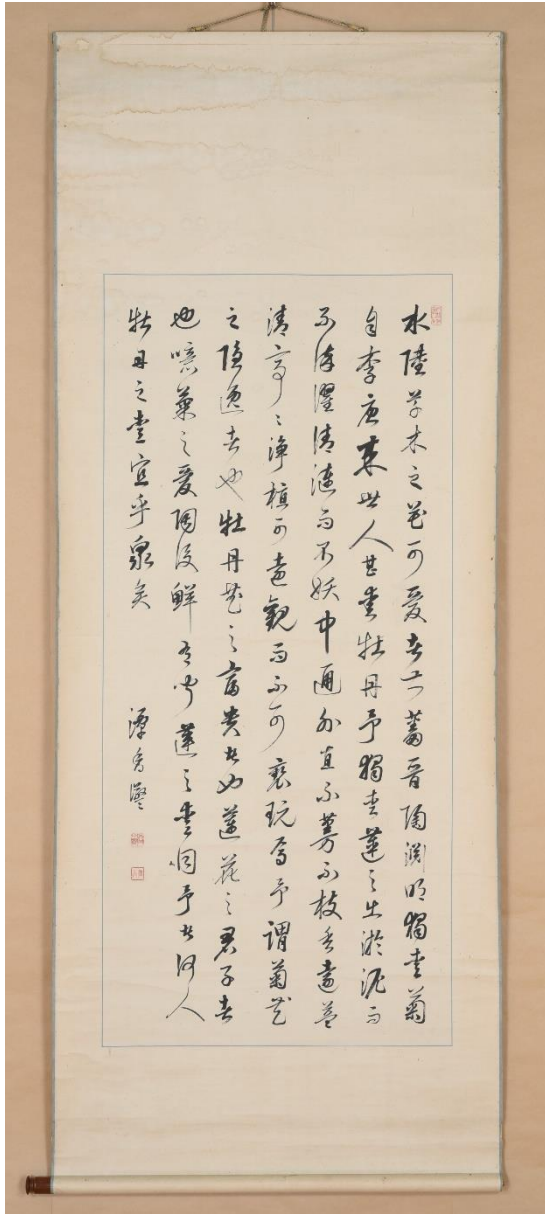


13 総裏打ち

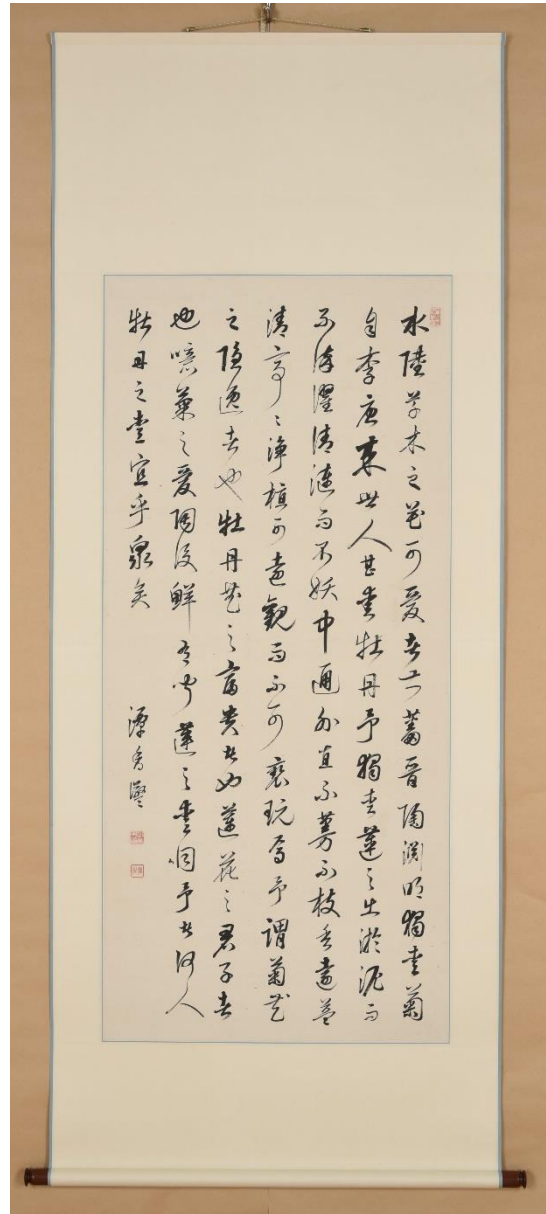


14 仕上げ

指定番号	資料名	員数
書画・器物類 120	愛蓮之説	1 幅



修理前



修理後

1. 損傷状況等

- ・表装上部を中心に水染みによる著しい汚損が生じていた。
汚損は部分的に本紙料紙にまで及んでいた。
- ・数か所に本紙と同質の料紙が補われていた。（製作時の手当てと考えられる。）
- ・強い横折れが生じており、一部は亀裂への進行が懸念された。
- ・本紙料紙の欠失は僅かに見られ、表装紙の虫損が散見された。
虫糞の付着が本紙料紙にも見られた。
- ・表装紙に反りが生じていた。
- ・向かって右側の軸首が欠失していた。
- ・墨及び、落款の膠着力低下が懸念された。
- ・裏打紙の糊浮きが見られた。

2. 修理仕様

- ・旧裏打紙を全て除去し、新たな補修と裏打を施す本格解体修理を行った。
- ・裏打紙および再使用に耐えない旧補修材は全て取り替えた。
- ・表装紙は損傷が著しいため全て新調し、修理後は修理前同様に明朝表具に仕立てた。
- ・軸首、軸木、発装、座環、紐を新調した。
- ・桐製の保存箱、太巻添軸および包裂を新調し、納入した。

3. 工法

1. 調査

写真撮影および本紙の状態調査を実施し、記録作成を行った。

2. 洗浄（乾式クリーニング）

本紙に堆積した埃や虫糞などの付着物を刷毛やピンセットを用いて除去した。

3. 剥落止め

墨および落款の膠着力が低下していると認められる箇所について、膠水溶液（濃度1～2%）を適宜回数塗布し剥落止めを行った。

4. 解体

旧表装部材（軸木・発装・座環・紐等）を取り外し、表装を解体した。

5. 旧裏打紙の除去

本紙裏面に濾過水¹⁾を用いて最小限の加湿を行い、旧肌裏紙以外の旧裏打紙を除去した。

6. 洗浄（湿式クリーニング）

本紙に濾過水を噴霧し、溶け出た水溶性の汚れを下に敷いた吸水紙に吸着させて除去した。

7. 旧肌裏紙の除去

湿式肌上法により旧肌裏紙を全て除去した。

8. 補修

本紙料紙調査に基づき選択した補修紙を本紙欠損部に補填した。

9. 肌裏打ち（1層目の裏打ち）

楮紙（薄美濃紙）と小麦澱粉糊²⁾を用いて、本紙に肌裏打ちを施した。

10. 増裏打ち（2層目の裏打ち）
胡粉入り楮紙（美栖紙）と古糊³⁾を用いて、本紙に増裏打ちを施した。
11. 折伏せ
2～3 mm巾に切断した楮紙の帯を折損に添わせて接着して補強した。
12. 表装料紙の調整
 - ・汚れや損傷が著しいため全て新調した。
 - ・旧表装の雰囲気を踏襲するため、新たな表装料紙は宣紙を選択した。
 - ・本紙と同様に裏打ちを施し、厚みを整えた。
13. 付け廻し
紙に表装紙を接合した。
14. 中裏打ち（3層目の裏打ち）
胡粉入り楮紙（美栖紙）と古糊を用いて中裏打ちを施した。
15. 総裏打ち（4層目の裏打ち）
白土入り楮紙（宇陀紙）と古糊を用いて総裏打ちを施した後、仮張りにかけて表裏を十分に乾燥させた。
16. 仕上げ
新調した軸首、軸木、発装、座環紐を取り付け、掛幅装に仕立てた。
17. 保存処置
 - ・正絹羽二重包裂・桐製太巻添軸・桐製屋郎箱を新調した。
 - ・本修理において取り外した旧表装部材は旧箱に収め中性紙保存箱に収納した。
18. 報告書の作成
使用した材料・処置内容等を記載した修理報告書を作成した。

【語句説明】

- 1) 濾過水 : 粒状活性炭及びポリプロピレン材フィルター（1 μ 径）にて濾過した水
- 2) 小麦澱粉糊 : 小麦を原料とする澱粉糊（新糊/生麩糊とも言う）
- 3) 古糊 : 小麦澱粉糊を冷暗所にて約 10 年貯蔵した糊。接着力が弱く、柔軟な表装仕立てに不可欠な糊

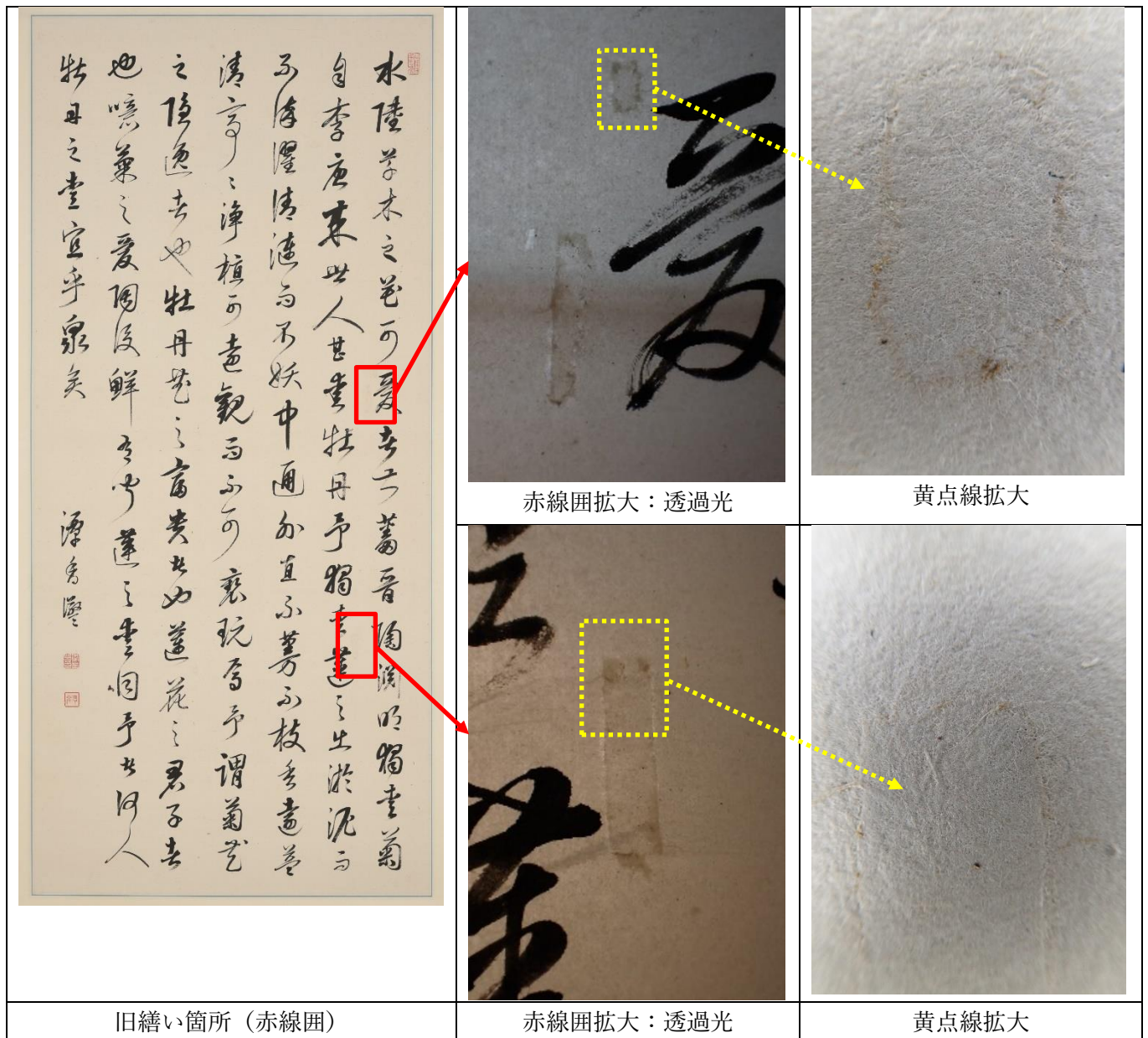
4.使用材料の詳細

用途	素材（名称）	産地・製作等	加工
補修紙	竹紙(上等連史紙)	中華人民共和国 福建省 連城姑田連史紙工房	—
肌裏紙	楮紙 (美濃紙)	岐阜県：鈴木竹久	—
増裏紙	胡粉入り楮紙 (美栖紙)	奈良県：上窪良二	—
折伏せ	楮紙 (美濃紙)	岐阜県：鈴木竹久	—
中裏紙	胡粉入り楮紙 (美栖紙)	奈良県：上窪良二	—
総裏紙	土入り楮紙 (宇陀紙)	奈良県：福西弘行	—
上巻	正絹（上巻絹）	京都府：速水商店	
総縁（表装紙）	藁・青檀繊維混合紙 (宣紙)	中華人民共和国： 中国宣紙集团公司	染色：矢車・胡桃 媒染：木灰
明朝	藁・青檀繊維混合紙 (宣紙)	中華人民共和国： 中国宣紙集团公司	染色：シリアス染料
鍔	銅地漆箔木瓜型	京都府：鋳屋(有)松田	—
発装	杉白太材 銀杏型	京都府：速水商店	—
軸木	杉白太材	京都府：速水商店	—
軸首	木製撥型軸	京都府：速水商店	
紐	正絹啄木組紐	京都府：速水商店	—
接着（補修/ 肌裏/折伏 せ）	小麦澱粉糊	（原料購入先） 京都府：中村製糊	坂田墨珠堂
接着（増裏/ 中裏/総裏）	古糊	京都府：中村製糊	小麦澱粉糊を坂田墨 珠堂にて加工
接着補助	フノリ	五島列島：九平フノリ	—
保存箱	桐製屋郎箱	京都府：黒田工房	—
	木口詰桐太巻添軸	京都府：黒田工房	—
包裂	正絹包裂	京都府：速水商店	滋賀／都千本

5. 特記事項

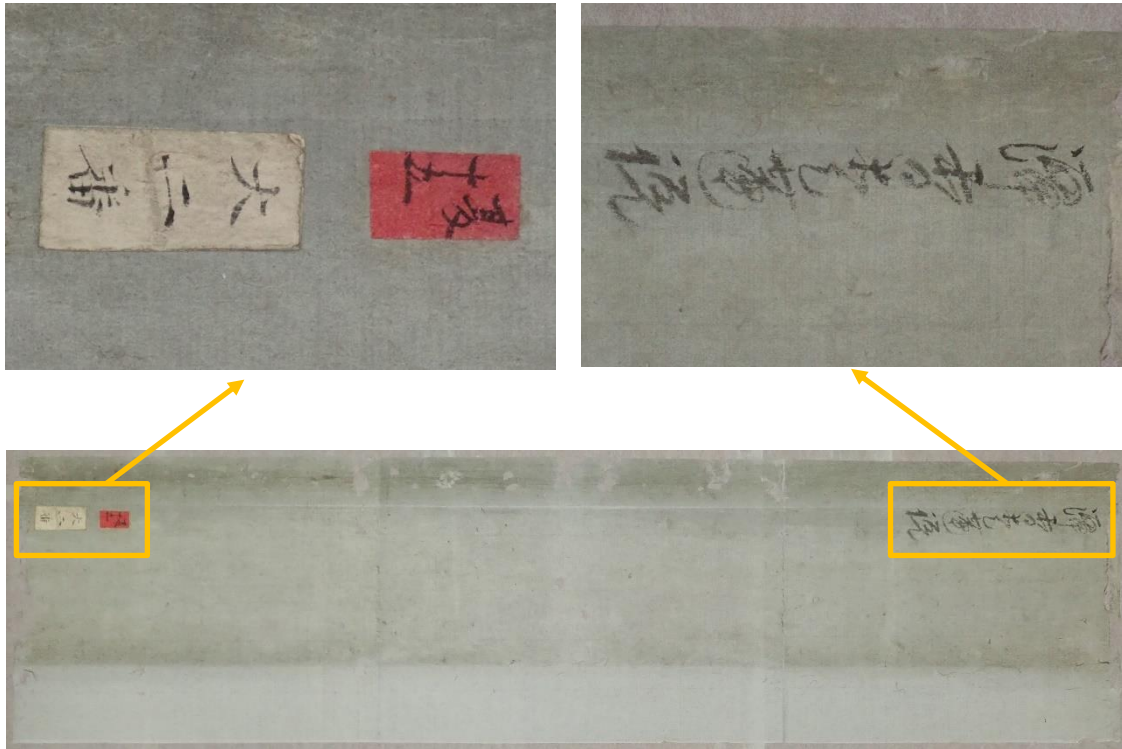
旧繕い箇所の処置について

本紙画面に向かって右側に、繕いが施されている箇所が見られた。料紙の観察から、繕い紙は本紙料紙と極めて同質に近いと判断できることから、本紙製作時における手当と考えられた。また、保存や鑑賞について阻害されるなどの影響は限りなく少ないと考えられた。これらのことを踏まえ協議検討の結果、旧繕い箇所は維持することとなった。



保存収納形態等

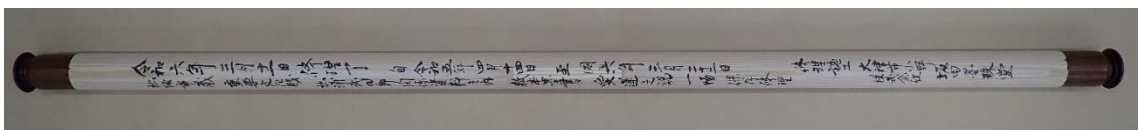
- ・正絹羽二重包裂・桐製木口詰太巻添軸・桐製屋郎箱を新調した。
- ・旧総裏紙の発装際に墨書および貼紙がされていた。裏打ちを行い、畳紙に包み本紙と共に新保存箱に納入した。



旧総裏紙の貼紙および墨書

新たな修理銘の記録

新調した軸木（軸首も新調）に修理銘を下記のとおり墨書した。



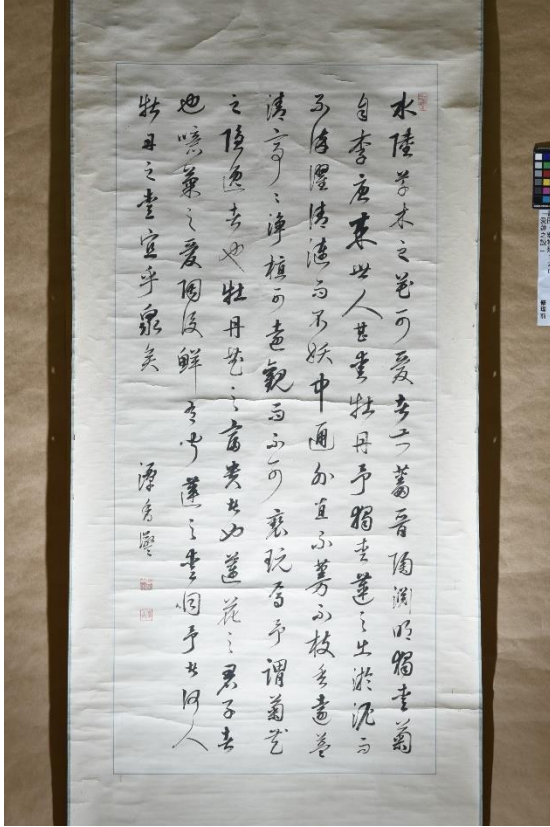
令和六年三月十一日修理了 自令和五年四月十四日 至同六年三月二十二日
松阪市蔵 重要文化財 松浦武四郎関係資料之内 紙本墨書 愛蓮之説 一幅
保存修理
施工 滋賀県大津市小野 株式会社 坂田墨珠堂

6.修理前後の記録

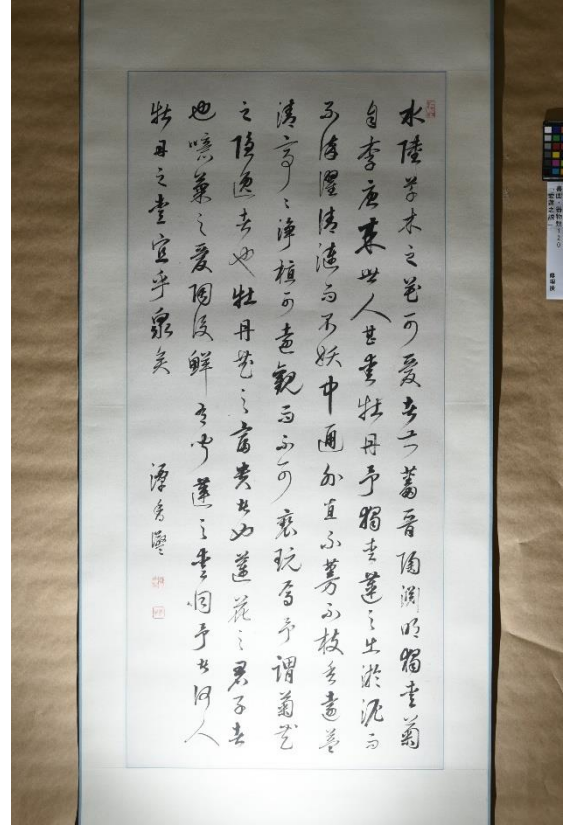
(全体寸法に上軸下軸は含まず)

基本情報／形態等		
品質	紙本墨書	
形状	掛幅装（明朝表具）	
	修理前（縦×横）	修理後（縦×横）
全体寸法（cm）	183.0×72.8	183.3×73.9
本紙寸法（cm）	124.6×56.4	125×56.7
軸長（cm）	80.7（片側軸首欠のため推定）	82.0
軸径（cm）	2.7（胴）3.0（撥）	2.7（胴）3.0（撥）（新調）
総縁	宣紙	藁・青檀繊維混合紙（新調）
筋	宣紙	藁・青檀繊維混合紙（新調）
明朝	宣紙	藁・青檀繊維混合紙（新調）
軸首	木製 撥型軸	木製 撥型軸（新調）
座・環	座欠 環のみ	木瓜型（新調）
発装	木製 銀杏型	杉白太材 銀杏型（新調）
軸木	木製	杉白太材（新調）
啄木	組紐	正絹啄木組紐（新調）
袱紗	—	正絹羽二重包裂（新調）
保存箱	—	桐製屋郎箱・木口詰太巻添軸（新調）
料紙情報		
一紙寸法（cm）	125×56.7	
紙数	1紙	
紙質	竹繊維 ※高知県立紙産業技術センター調べ（参考資料 成績報告書参照）	
簀目	約32本/3cm	
糸目中	不明	
厚み	本紙が脆弱であったため裏打ちを除去しての計測は行えなかった	

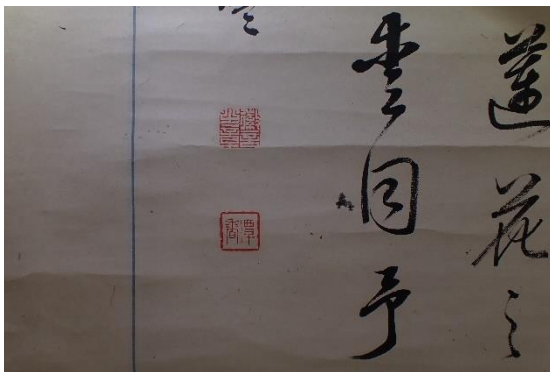
7. 修理前後写真



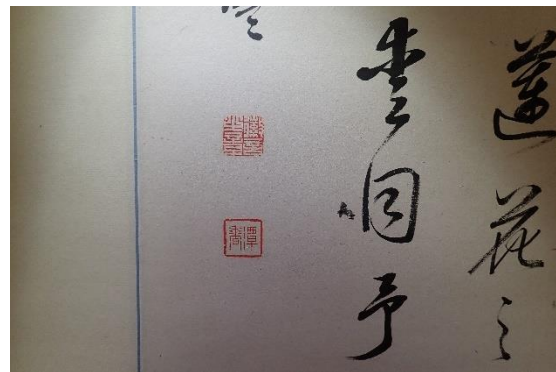
修理前 折れ (斜光)



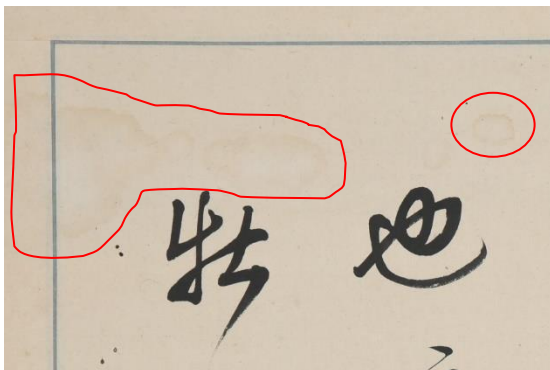
修理後



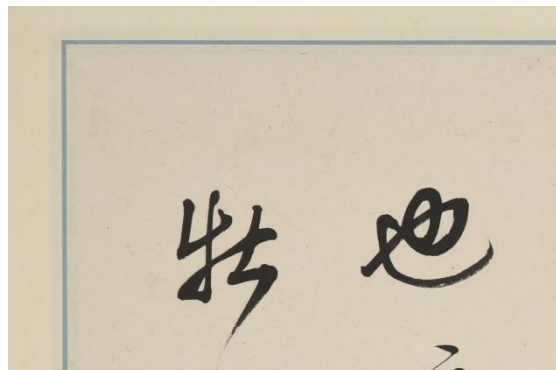
修理前 折れ



修理後



修理前 水染み (赤線囲)



修理後



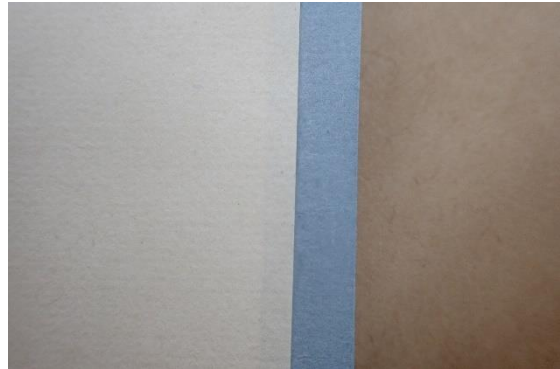
修理前 付着物（赤線囲）



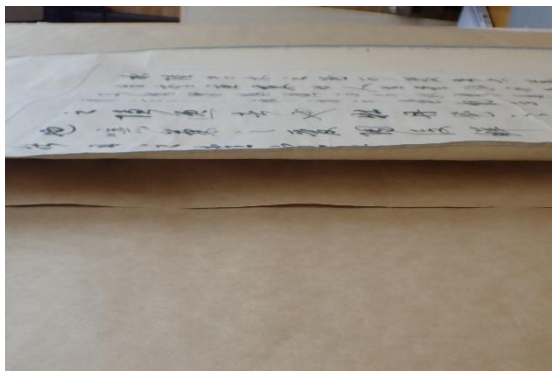
修理後



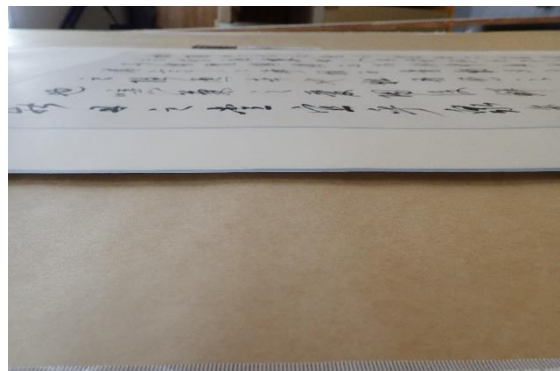
修理前 虫損（表装紙）



修理後 新調



修理前 表装の反り



修理後



修理前 向かって右側軸首欠



修理後 新調

8. 工程写真 (抜粹)



1 解体 軸取外し



2 乾式クリーニング



3 旧総裏紙除去



4 湿式クリーニング



5 湿式クリーニング (染み出た汚れ)



6 旧増裏紙除去



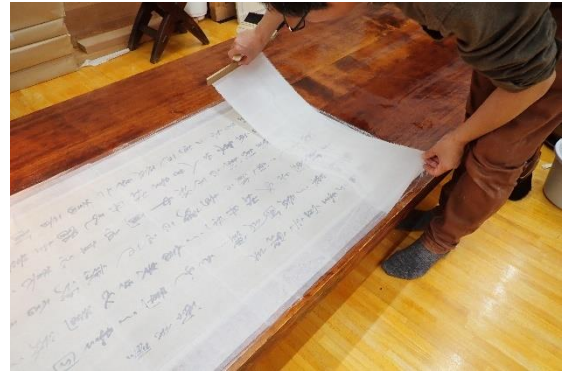
7 旧肌裏紙除去



8 補修紙の補填



9 肌裏打ち



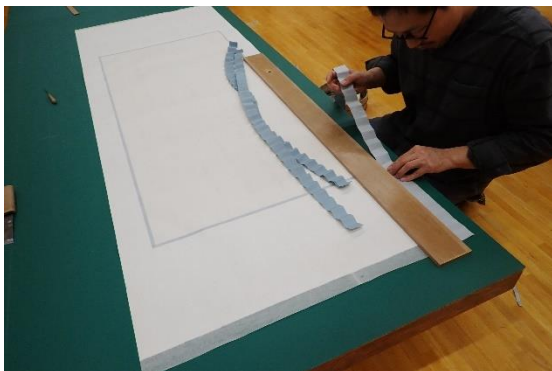
10 増裏打ち



11 折れ伏せ入れ



12 折れ伏せ入れ後（裏面）



13 付け廻し



14 中裏打ち



15 総裏打ち



16 仕上げ

參考資料



5高紙技第123号
令和5年7月18日

株式会社坂田墨珠堂 様

高知県立紙産業技術センター所長



成績報告書

- | | | |
|---------------|------------------------------|----------|
| 1 受付年月日及び受付番号 | 令和5年6月23日 | PITC第80号 |
| 2 供試品の名称、種類等 | 松浦武四郎関係資料
愛蓮之説（書画・器物類120） | 計1種 |
| 3 依頼を受けた事項 | 繊維組成（光学） | 計1項目 |

上記の事項に対して行いました（試験）の成績は、下記のとおりです。

記

試料名	試験結果	備考
松浦武四郎関係資料 愛蓮之説（書画・器物類120）	たけ繊維	JIS P 8120 「紙、板紙及びパルプー 繊維組成試験方法」

以下 余白

※上記の成績は、依頼者が供試した検体について試験を行った結果です。

【修理施工】

株式会社 坂田墨珠堂

代表取締役 坂田さとこ

滋賀県大津市小野 1144-1

TEL:077(594)3447

FAX:077(594)3449

E-MAIL: info@bokujudo.com

Web Site: <https://www.bokujudo.com>

(報告書作成 令和 6 年 3 月 21 日)